

レ而ノ特ニ汝ノ両親及ビ兄弟及ビ姉妹ニ迄戀慕デアレ

(14) 甚ダ最モ好キ場其レニ於テ善キ様子ヲ學ブベキ所ノ甚ダ最モ好

キ場ハ家デアアル而ノ其レガ亦彼等ヲ實行スルベク最モ好キ場所デア

ル (15) 請フト云フ詞ハ甚ダ僅ガナル詞デアアル然シナガテ其レナケレバ

粗ク響シテモアロフ事ノ其レガ多少ノ請願ヲ愉快ニ響カシナス 汝

ニ謝スト云フ詞ヲ以テ左様ナリ 汝ノ總テガ何時其レヲ云フベキカ

ヲ知ル

國語ノ課

寫シ而シ此詩ヲ記憶ニ迄托セヨ

心ガ戸ノ如ク甚ダ甚ダ小サキ鍵ニ迄容易ナリ以テ開キ能フ而シ君ヨ

私ハ汝ニ謝スル及ビ若シモ汝ガ中意ルナラバト云フ此等ノ二ツノ

デアアルナラシ忘レナスナ

○第五十七課

磨 小流 蜜峰

爲ス 篤ト聽ク 蜂密

(1) 磨機ガ晝夜ク「リツタ」何チ云ヒナスカテ私ニ話

セ我々ガ睡ル時ニ而シ我々ガ覺メル時ニ其レガ「リツタ」クラツタ

「チナシナズ決シテ怠ラズニ決シテ靜カナラズニ何シテ働者デ磨ガ

アルカヨ

(2) 小流其レガ毎日旅行スル時ニ何チ言ヒナスカナ篤ト聽ケ其レガ

羽翼ニ於テノ雲雀ノ如ク愛ヲシク「リツタル」デイブルト歌ヒナス決シ

テ怠ラズニ決シテ靜カナラズニ何シテ働者デ小流ガアルカヨ

(3) 蜜峰其レガ小サキ魔神ノ太鼓ニ迄面白ク躍ル時ニ迄傾聽セヨ低

聲ヲナシツ、太鼓ヲ鳴ラシツ、太鼓ヲ鳴ラシツ、決シテ怠ラズニ決

シテ靜カナラズニ其レガ低聲ヲナシツ、太鼓ヲ鳴ラシツ、蜂聲ヲナス

デアアロフ

(4) 磨小流蜜峰ノ如ク私ハ決シテ怠惰デアラヌデモアロフ若シモ私

ガ然ル時ニ意思ヲ以テ働クナラバ其レガ尙ホ唯戯レツ、アルデアロ

フ 常ニ樂シク決シテ倦マズ其レガ尙ホ唯戯レツアルデアロフ
國語ノ課

寫シ而シテ命令ヲ言顯スベキ話ヲ充タセ

何ヲ磨ガ言ヒナスカタ私ニ……………

何ヲ小流ガ言ヒナスカタ……………

蜜蜂ニ迄……………

第一ノ詩ニ於テ感歎文ヲ寫セ

寫シ而シテ正ク性質ノ詞ヲ充タセ

磨ガ決シテ……………決シテ……………デアラヌ

小流ガ羽翼ニ於テノ雲雀ノ如ク……………デアラヌ

蜜蜂ガ……………魔神ノ太鼓ニ迄躍ル

私ハ決シテ……………デアラヌデアロフ

第二ノ詩ニ於テ如何ナル詞ガ聞クHearノ如ク同シモノヲ意味スルカ

流レルFlowsニ同シキカ

第三ノ詩ニ於テ如何ナル詞ガ聞クHearノ如ク同シモノヲ意味スルカ

第四ノ詩ニ於テ如何ナル詞ガ喜ハシキJoyfulノ如ク同シモノヲ意味ス
ルカ疲レタルTiredカ

○第五十八課

植物ニ就テ

種子

芽出ス 掩フ 隠密ナル 絹ノ様ナル 便宜ナル 西瓜

(1) 小サキ鳥ガ其レノ隠密ナル温カキ巢ノ中ニ安全デアアル (2) 雨

ノ後ニ日光ガ來リシ而シテ植物ガ生長セシ如何トナレバ天氣ガ好クア

リシ故ニ (3) 馬鈴薯ヲ植ユ而シテ其レノ眼ノ各カラ小サキ根ガ芽

スデアロフ

(1) 若キ種子ガ小サキ小供ノ如クアル而シテ植物其レニ於テ其レガ生

長スル所ノ植物ガ其レノ母デアアル 植物ハ小サキ種子ノ注意ヲ取ル

其レガ其レヲ養フ而シテ内ニ生長スルベシ小サキ家ヲ其レニ與ヘル

其家が果實デアアル

(2) 若キ種子及ビ其レノ家ナル果實ガ彼等自身ヲ養ヒ能ハヌ 其レ

が母植物ニ依テナサル、其レハ其レノ根ニ依テ地カラ食物ヲ取り而
シ其レノ根ニ由テ空氣カラ他ノ食物ヲ取ル

(3) 種子が其レノ地ニ迄得而シ天氣が好クアル時ニ極小ナル植物が其
レカラ生長スルデアロフ 其レガ地ノ中ニ根ヲ取り幹及ビ枝ヲ送リ
出シ而シ美シキ葉ヲ以テ其レ自身ヲ掩フデアロフ 斯様ニシテ小サ
キ種子が其レノ交代ニ於テ奇麗ナル美シキ植物トナル

(4) 其レガヨリ大キク而シヨリ強クナル而シテ花ヲ咲カスベシ用
意シテアル 然ルレモ若シモ總テ其レノ花ガ雄藥ノミヲ持テ而シ一
ツノ雌藥ヲ持テナラハ其レガ一ツノ果實ヲ産シ能ハヌ 然シナガ
ラ若シモ其レノ花ノ或ルモノガ雌藥ヲ持ツナラハ其レガ果實ヲ保チ
能フ 種子ハ雌藥ガアリシ所ニ來ルデアロフ而シテ種子ト共ニ果實ガ
來ルデアロフ

(5) 而シテ左様ニ其レノ進ム 一ツノ植物が生長シ花果實及ビ種子ヲ
持ツデアロフ 其種子カラ同シ植物が生長スルデアロフ 林檎ノ種
ガラ林檎樹が生長スルデアロフ 橙實ノ種子カラ横樹が生長スルデア

アロフ 薔薇ノ種子ガ薔薇數デアアルニシテ生長スルデアロフ 小麥ノ
穀物が奇麗ナル大ナル草デアアルニシテ生長スルデアロフ 其ノ草ガ貴
重ナル小麥植物デアアル

(6) 而シテ總テノ植物ヲ以テ左様ナリ 各ノ植物が種子ノ其レ自身ノ
種類ヲ持ツ而シテ是等ノ種子が其レ自身ノ如ク植物デアアルニシテ生長ス
ルデアロフ

(7) 種子が花丈ケ其丈ケ好ク多クノ形狀ニ就テアル然シナガラ花及
ビ果實ノ如ク其處ニ種子ノ殆ンド各ノ種類ニ就テ圓キ或ル者ガアヲ

(8) 甚ダ多クノ種子ガ豌豆ノ如ク圓クアル澤山ノ草及ビ他ノ植物ガ
甚ダ小サキ圓キ種子ヲ持ツ或ルモノガ沙ノ粒ヨリハヨリ大ナラヌ

(9) 然ルレモ其處ニ蠶豆ノ如ク卵形ノ種子ガアル而シテ汝ガ西瓜或ハ冬
瓜ニ於テ見出ス如ク斯様ナル薄キ平タキ種子 或ル種子ガ絹ノ様ナ
ル羽ヲ持ツ而シテ彼等ガ果實ヲ離ル時ニ空氣ヲ通シテ途ニ帆走リ去リ
ツ、行ク

(10) 如何ニ小サク或ハ如何ニ大キク種子ガアリ得ルカニ係ハラズ或ハ其レノ形状ノ如何ニ係ハラズ其レノ隠密ナル被覆ノ内部ニ小サキ植物ガ眠リテ横ワル 其レガ曾テ左様ニ小サクアリ得ル然シナガラ其レガ其處ニアル

(11) 其レガ瓦キ地ノ中ニ落ナ面ノ水及ビ熱及ビ光リガ其レニ迄來ル時ニ種子ガ芽出スデアロフ而シテ此芽ガ今根幹枝及ビ葉ニ迄發生スル所ツ其レノ内部ニ眠リテアリシ所ノ小サキ植物デアアル

國語ノ課

是等ノ疑問ヲ説明文ニ迄變ゼヨ

若キ種子ガ小サキ子供ノ如クアルカ

植物其レニ於テ其レガ生長スル所ノ植物ガ其レノ母デアアルカ

小サキ家其レニ於テ種子ガ生長スル所ノ小サキ家が果實デアアルカ

若キ植物ハ其レガ好キ地ニ迄置カル、時ニ種子カラ發生スルデア

其レガ地ノ中ニ根ヲ取ルデアロフカ 其レガ空氣ニ迄幹及ビ葉ヲ

送り出スデアロフカ 其レガ美シキ花ヲ以テ其レ自身ヲ覆フデア

雌藥ガアリシ處ニ種子ガ來ルデアロフカ

果實ガ種子ト共ニ來ルデアロフカ

○第五十九課

ヒヒ取レタル乳汁

我欲 急ギシ 精神 爭鬪 内部ノ 握リシ 耳語ク 感ハス

預先ノ口授

(1) 小兒ガ棹ノ固キ保ヲ取リシ彼ガ其レヲ緊密ニ握リシ (2) 義

務ノ感情ト而シ我欲ノ精神ガ屢々我々ノ心ノ中ニ戰爭ニ於テアル彼

等ガ絶ヘザル内部ノ爭鬪ヲナス (3) 其レガ誘引スル感ハス皿デア

リシ

(1) 「ドウグツド婦人ハ一度憐レナル人が彼女ノ戸ニ迄來リシ而シ乳

汁ノ一飲ヲ乞ヒシヲ夢ミシ 常ニ親切ナル行爲ヲナスベク用意シ

タル彼女ハ彼ニ向テ其レヲ得ルベク地窖ニ迄急ギシ

(2) 彼女ハ憐レナル人ニ迄其レヲ取ルイノ前ニ丁度殆ソド乳汁ヲヒ
ヒ取ルベクアリシ其ノ時ニ聲ガ彼ニ乳酪及ビ総テヲ與ヘヨト彼女ノ
耳ニ於テ耳語クベク見エシ

(3) 一瞬ノ間其處ニ内心ノ争闘ガアリシ 此ヒ取りタル乳汁ガ歩行
者ニ向テ充分好シアルト我欲ガ云ヒシ然シナガラ親切ナル精神ガヨ
リ強クアリシ而シテ速ニ黄金ノ乳酪ヲ以テ掩ハレタル大ナル腕ガ渴シ
タル乞食ニ迄運ハレシ

(4) 若シモ善キ婦人が彼女ノ善キ行爲ニ向テ或ル報賞ヲ願ヒシナラ
バ彼女ハ直ニ彼ニ驚色ノ手が惑ハス腕ヲ握リシ時ニ憐レナル人ノ感
謝スル容貌ニ於テ其レヲ持チシ而シテ彼女ハ總テ是レガ夢デアリシ
ヲ見出スベク覺メシ
其レガ實ノ悲哀ヲ以テアリシ

(5) 唯夢ノミ然ナガラ総テ我々ニ向テ教訓ヲ持ツ所ノ夢ナリ 我々
ノ最も好キ行爲ノ如何ニ多クガ乳酪ヲ取り去ツタリニ由テ腐敗サル
カ 若シモ愛セザル心ヲ以テ與ヘラルハナラハ最も多ク貴キ贈物
ガヒヒ取ラレタル乳汁ノ外何ニモガアラヌ 而シテ同シモノガ名譽ノ
アレハス

愛情カラノミチサレタル總テ善キ行爲ニ就テ眞實デアアル

(6) 貴女其人ハ彼女ノ食糧ノ最も富マル保味ヲ以テ戸ニ於テ小サキ
乞食ニ施ス然シナガラ一ツノ愛スル所ノ微笑或ハ温和ナル語ヲ與ヘ
ス所ノ貴女ハ到底飢タル小供ニ迄唯ダヒヒ取ラレタル乳汁ヲ與ヘル
愛情ハ總テ善キ行爲ノ黄金ノ乳酪デアアル

國語ノ課

寫シ而シテ飲ケタル詞ヲ充タセ而シテ詞ガ名詞動詞或ハ性質詞デアアルカ
ヲ話セ

憐レナル人が乳汁ノ一飲ヲ……………

「ドウダツド」婦人が……………ヲヒヒ取ルベク行キツ、アリシ

大ナル腕ガ……………乳酪ヲ以テ覆ハレシ

彼女ガ乞食ニ迄其レヲ……………

憐レナル……………ガ彼女ニ……………ノ眺ヲ與ヘシ

善キ……………ガ……………ヲ取去ツタルコトニ由テ腐敗サル、

……………心ヲ以テ與ヘラレタル贈物が唯……………乳汁デアアル

○第六十課

親切ノ僅カナル語

運動 壓壞セシ 眞實ナル 出生 有セシ 保ツ

(1) 親切ニ於テ話サレタル僅カノ語運動或ハ涙ガ屢々破ラル、所ノ

心ヲ治シ而シ眞實ナル明友ヲナセシ

(2) 語容貌ガ多クノ花ヲ出ス所ノ花ヲ充分地ニ迄壓壞シテ其レハ若

シ微笑ガ唯々其レノ出生ヲ有シタリシナラバ生活ノ最モ暗キ時ヲ幸

福ニスルデアロフ

(3) 然ルニ愉快ナル語ヲ話スノ其レヲ無益ナルト考ヘルナ汝ガ

持ツ顔汝ガ携來ス思想ガ心ヲ治シ或ハ破リ得ル

國語ノ課

詩ヲ寫シ而シ其レヲ記憶ニ迄托セ 散文ノ順序ニ於テ排列セヨ

私ハ眞實ナル朋友ヲナセシ

私ハ愉快ナル語ヲ話スベシ願フ

汝ガ持ツ顔ガ心ヲ治シ或ハ破リ得ル

○第六十一課

奴隸及ビ獅子

第一部

「アンドロクラス」名「カーセー」地 馬戲場 覺セシ 直チニ

感謝 逃避場 洞穴 宣告セシ

預先ノ口授

(1) 感謝キ人ガ迷ハス腕ヲ握リシ感恩ガ彼ノ容貌ニ於テアリシ (2)

「クルリー」ガ深キ洞穴即チ洞穴ニ於テ隠レ場及ビ擁護ヲ索メシ (3)

罪セラレタル人ガ獄舎ノ内ニ十年勤メルベシ宣告サレシ

(1) 愉快ナル話ガ獅子ヲ以テ「アントロクラス」ト名付ラレタル人及ビ

彼ノ驚クベキ行爲ニ就テ羅馬ノ小供等ニ迄話ラレルベシ慣レシ

(2) 話ガ決定サル、所ノ其レヲノ最モ多クヨリハヨリ奇異デアアル然

シナガラ其レガ全ク眞實デアアルベシ見ヘル其レハ其レノ最モヨキ部

分デアアル

(3) 「アンドロクラス」ハ亞非利加ノ北方ノ部分ニ於テノ都府ナル「カー

セーシ」ニ於テ奴隸デアリシ 彼ハ一日彼ガ走り去リシ程左様ニ彼

ノ主人ニ由テ惡ク取扱ハレシ而シテ都府カラ數里ノ沙漠ニ於ケル洞穴
 ノ内ニ逃避所ヲ取リシ
 (4) 彼ノ長キ旅行ヲ以テ疲カラサレテ彼ハ伏セシ而シテ熟睡ニ落ナシ
 然ナガラ彼ハ突然ニ荒キ獸ノ吼聲ニ依テ覺サレシ
 (5) 洞穴ノ口ニ迄走ル所デアンドロクラスガ彼ノ道ニ於テ正シク立
 ナシ所ノ大ナル獅子ニ依テ出逢サレシ 勿論彼ハ直ニ片々ニ裂カレ
 ルベクヨリハ其他何ニモ待タザリシ然シテナガラ彼ノ大ナル驚キニ
 迄獅子ハ恰モ彼ガ助ケテ乞ヒツ、アリシカノ如ク低キ歎ク所ノ音聲
 ナナシツ、彼ノ方ニ温和ニ來リシ 人ハ亦ガ彼ノ脛ノ一ツヲ以テ蹴
 ヒキシト去識リシ
 (6) 獅子迄進ム所デアンドロクラスハ直ニ事ガ何デアリシカヲ見シ
 獅子ノ前足ノ一ツノ球ニ於テ大ナル刺ガアリシ
 (7) 「アンドロクラス」ハ彼ノ手ニ於テ前足ヲ取リシ獅子ヲ充分靜カニ
 保ツ所ヲ刺ヲ引出セシ而シテ疵ヲ洗ヒシ 直ニ動物ガ疼痛カラ自由
 デアリシ

(8) 今我々ノ話ノ最初ノ奇異ナル部分ニ來ル 獅子ガ直チニ彼ノ力
 ニ於テ各ノ方便ニ依テ彼ノ感謝ヲ顯ハスベク始メシ 彼ハ「アンドロ
 ッラス」ノ周圍ニ戯レシ而シテ彼ノ手ヲ甜メシ然ル時進ミシ而シテ彼ガ彼
 ノ朋友ト分配セシ所ノ食物ヲ携歸リシ
 (9) 此野蠻ナル友誼ニ於テ人及ビ獅子ガ數月間住セシ 然シテナガラ
 一日奴隸ガ森ニ迄去ツタリシ時ニ彼ハ彼ニ向テ探索スルベク出立シ
 タル人ノ一隊ニ由テ捕ヘラレシ而シテ彼ノ主人ニ迄運ビ歸ラレシ
 (10) 彼ガ逃奔シタル奴隸トシテ吟味サレ而シテ羅馬ニ於テ公衆ノ場所
 即チ大ナル馬戲場ニ於テ荒キ獸ニ由テ片々ニ裂カレルベク宣告サレ
 シ 其ノ等ノ日ニ於テ逃奔シタル奴隸ガ屢々此仕方ニ於テ罰セラレ
 シ而シテ人民ノ數千ガ猛惡ナル觀覺ヲ見ルベク行クコトニ慣レシ
 ○第六十三課

輝ヒタル例

奴隸及ビ獅子

第二部

驚愕 冒險 觀物 徵 注目 犧牲 伴侶 風聞 口ヲ開ク

預先ノ口授

- (1) 私ハ視覺ニ於テ驚キシ私ハ觀物ニ於テ驚カサレ而シテ驚嚇サレシ
- (2) 各人ガ左様ニ云ヒシ其レガ普通ノ風聞デアリシ (3) 思睡キ
- 小兒ガ欠伸セシ而シテ口ヲ開キシ
- (1) 其レガアンドロクラスノ死ニ向テノ日デアリシ 大ナル馬戲場
- ガ猛キ而シテ鐵タル獅子ガ放ダレルベクアル所ノ風聞ニ由テ其處ニ引
- カレタル男及ビ女ヲ以テ群集サレシ
- (2) 場處ニ於テ青白キ而シテ戰慄スル所ノ「アンドロクラス」ハ顔ガ憐ミ
- ノ徴ヲ顯サヌ故ニ辛フシテ仰キ見ルベク背ヲツ、立ツ
- (3) 恐ロシキ吼聲ヲ以テ突然ニ巨大ナル獅子ガ場所ニ跳ビ而シテ猛惡
- ナル容貌及ビ開ク所ノ口ヲ以テ彼ノ犠牲ニ於テ飛ビ走リシ
- (4) 然シナガラ一萬ノ眼ヲシテ驚キニ於テ注目シタル所ノ是レガ何
- デアルカ 荒キ獸ガ人ニ跳ビ着クノ代リニ恰モ彼ガ彼ヲ知リシカ
- ノ如ク暫時止マル 彼ハ憐レナル奴隸ノ手ヲ甜メ彼ノ足ニ於テ躊躇
- リ而シテ彼ニ於テ尾ヲ搖セシ

- (5) 其レガ總テ何チ意味シ能ヒシカ 人民ガ驚キ以テ沈黙シテアリ
- 然シナガラ私ハ何チ人民ガ甚ダ速ニ知リシカオ汝ニ直ニ推察ス
- (6) 支配者ハ猛惡ナル獸ガ突然ニ子羊丈ケ其レ丈ケ温和ニナツタリ
- シテ其レガ如何ニアリシカヲ説明スルベク奴隸ヲ呼ビシ時ニ「ア
- ンドロクラス」ガ彼ノ胃掄ノ話ヲ語リシ而シテ彼ノ側ニ於テ立ツ所ノ動物
- ハ其レノ前足カラ彼ガ刺ヲ抜キタリシ所ノ眞ノ獅子デアリシヲ云
- フ「自由テ終リシ
- (7) 群衆ガ話ヲ聽キシ時ニ彼等ハ人ヲシテ生活セシメヨ彼ヲシテ生
- 活セシメヨト一ツノ音聲ヲ以テ叫ビシ「程左様ニ多ク獅子ノ感謝ニ
- 於テ樂マサセラレシ
- (8) 支配者ハ直ニ奴隸ヲ宥免セシ而シテ同時ニ獅子ヲ以テ彼ニ贈リツ
- 、自由ニ彼ヲ置キシ
- (9) 而シテ其後多クノ日ノ間其處ニ羅馬ノ市街ニ於テ隅々ニ迄歩ム所
- テ人及ビ獅子ナル是等ノ二ツノ奇異ナル仲間ノ珍ラシキ觀物が見ラ

○第六十三課

小供ノ第一ノ悲痛

悲痛 簡短ナル 與ヘラレタル 天「ザウルト」 森路

(1) 游泳者ガ無益ニ争闘セシ總テ無益デアリシ彼ガ溺サレシ

(2) Thought to you will 意味スル所ノ thought ノ簡短ナル形造デアル

經典ニ於テ面ノ詩學ニ於テ用ヒラレタル形造ナリ (3) 一年ガ永ク

アル一日ガ短カツアル (4) 森ノ中ニ樹木無シノ孔ガアリシ美シキ

林路ナリ

(1) ナー私ニ迄私ノ兄弟ヲ呼ビ返セヨ私ハ獨リ遊ビ能ハヌ 夏ガ花

及ビ蜜蜂ハ共ニ來ル何處ニ私ノ兄弟ガ行ヒテアルカ 花ガ荒ク走ル

我々が我々ノ庭園ノ樹ノ周リニ花ヲ撒キ我々ノ葡萄蔓ガ其レノ荷

ヲ以テ垂レ下リツ、アルナー私ニ迄彼ヲ呼返セヨ

(2) 美シキ小供ニ彼ハ汝ノ聲ヲ聞カヌデアロフ彼ハ汝ニ迄來リ得

ヌ一度夏ノ如ク地ニ於テ微笑セシ所ノ顔ヲ汝ハ最早見ヌデアロフ

喜悅ノ蓄微ノ短キ光輝アル生命ガ斯様ニ彼ニ迄與ヘラレシ私ノ童子
ニ其故ニ汝ハ獨リ遊ハチバナヲヌ彼ノ兄弟ガ夫ニ於テアル
(3) 而シ彼ハ彼ノ鳥及ビ花ヲ殘シタカ 而シ私ハ無益ニ呼ハチバナ
ヲヌカ 而シ永キ永キ夏ノ時ヲ通フシテ彼ハ再ビ來ラヌデアロフカ
而シ小河ノ側ニ而シ林路ノ中ニ總テ我々ノ逍遙ガ越ヘテアル
一私ノ兄弟ガ私ト共ニ戯レシ間私ハヨリ多少彼ヲ愛シタデアロフ

國語ノ課

第一ノ詩ニ於テ感歎文ヲ寫セ

第三ノ詩ニ於テ疑問ヲ寫セ

是等ノ疑問ヲ説明文ニ迄變セヨ

好キ小供ニ彼ハ汝ノ音聲ヲ聞カヌデアロフカ

汝ノ兄弟ガ天ニ於テアルカ

是等ノ説明文ヲ疑問ニ迄變セヨ

私ハ無益ニ呼ハチバナヲヌ

我々ノ逍遙ガ總テ越ヘテアル

○第六十四課

「デヴィッド」ノ少年 第一部

「ベスリヘム」「セルサレム」「イブラエタイツ」「フヒリスチインズ」

「イライアス」人 挑ミシ 挑戦スル 勇將 戦ヲ挑ム 鎖子鎧 勇孟

ナル 殺戮 軍人 少年 額 預先ノ口授

(1) 一人ガ軍列ノ戦ニ於テ其ノ勇將デアアルベク各ノ軍勢ニ由テ擇ハ
 レシ (2) 「イライアス」ガ進メト「デヴィッド」ニ迄呼ビカケシ彼ガ彼ヲ
 挑シ (3) 彼ハ大ナル威勢及ビ力量ノ兵卒威力アル勇將デアアル (4)
 汝ハ唯童子ナル單純ノ少年デアアル (5) 古代ニ於テ兵卒ガ時トシ
 テハ鉄ノ鎧ニ於テ鎧ハレシ而シテ此衣服ガ鎖子鎧ノ上衣ト呼ハレシ
 (4) 「デヴィッド」ハ「エツセ」ヲ息子デアアリシ而シテ「エムルサレム」ニ近キ
 小ナル場所ソ「ベスレヘム」ニ於テ生レテアリシ 彼ハ八人ノ兄弟ノ最
 モ若キモノデアリシ而シテ小兒ガ彼ノ父ノ群ノ氣付ヲ取リシ如何トナ
 レバ彼ノ父ガ牧羊者デアリシ故ニ

(2) 「デヴィッド」ハ美シキ精緻色ノ臉ノ童子デアリシ 彼ハ亦心ニ就
 テ剛キ而シ腕ニ就テ強キ甚ダ勇敢ナル少年デアリシ 一度獅子ガ面
 ヲ他ノ時ニ於テ熊ガ來リ而シテ群カラ羊ヲ取リシ然レナガラ彼ハ彼
 等ノ後ニ走リシ而シテ兩方彼等ヲ殺セシ
 (3) 其他彼ハ甚ダ愛ラシキ歌者デアリシ而シテ堅琴ヲ彈ズルコト於テ
 熟練シテアツシ 充分若キ時ニ彼ハ「ソール」ナル王ノ前ニ彈ズルベシ
 屢々呼ハレシ其人ハ時ニ於テ惡キ精神ヲ以テ煩ハサレシ 是等ノ發
 作ガ王ニ於テ來リシ何時デモ「デヴィッド」ガ彼ノ堅琴ヲ取リシ而シテ
 「ル」ガ再ビ好クアリシ迄其レニ於テ遊ビシ
 (4) 「イブラエム」ノ種族ガ屢々近隣ノ種族ト而シテ格別ニ「フヒリスチイ
 ノズ」ト呼ハレタル人民ト戰爭ニ於テアリシ 一度二ツノ軍勢ガ戰爭
 ヲ始メルベク引上ラレシ時ニ大ナル巨大ガ「フヒリスチインズ」ノ陣營
 カシ大步シ出デシ而シテ「イブラエム」ノ總テノ人ヲ挑ミシ
 (5) 「イライアス」ガ叫ビシ蓋シ其レガ巨人ノ名デアリシ私ニ人ヲ與ヘ
 且私ニ我々ガ一緒ニ戰ヒ得ル所ノ人ヲ與ヘヨ 若シモ彼ガ私ト戰フ

ベク而シ私ヲ殺スベク適當デアラナラハ然ルモ我々ハ汝ノ奴僕デア
 ルデアロフ然シナガラ私ガ彼ニ打チ勝テ而シ殺スナラハ然ルモ汝イ
 ズラエラト入ガ我々ノ奴僕デアラデアロウト
 (6) 「フヒリスチン」入ノ此勇將ガ高サニ於テハ六キユーピット「二」スバ
 シ「以上尺(詳言セハ殆ソド九尺十寸)デアリシ 彼ハ彼ノ頭ノ上ニ黃銅
 ノ兜ヲ持チシ而鎖子鎧ノ上着チ以テ鎧ハシ然ルニ彼ノ手ニ於テ彼
 ハ織匠ノ絡板ノ如クアリシ所ノ巨大ナル黃銅ノ頭アル鎗ヲ握リシ
 (7) 四十日ノ間毎日「エライアス」ガ軍勢ノ前面ニ迄出來リシ而シ「イ
 ラエル」人ニ迄彼ノ挑戦ヲ繰返セシ 然シナガラ誰モガ其レヲ諾セ
 デアロフ 彼ノ兵卒ノ或者ヨリハヨリ丈高キ頭デアリシ所ノ王「ソ
 ル」デサヘモ勢力アル巨人ト經驗ヲ冒險スルベク恐レテアリシ
 (8) 「デヴィッド」ノ兄弟ノ三人ガ軍勢ニ結合スルベク行キタリシ然シ
 ナガラ「デヴィッド」ハ彼自カラ彼ノ群ヲ氣付ツ、家ニ於テ止リシ如何
 トナレバ彼ハ戰爭ニ迄行クベク余リ若年ト考ヘラレシ故ニトハ雖
 一日彼ノ父ガ彼ノ息子ニ迄或兵糧ヲ送ルベク要セシ而シ其故ニ彼

ガ彼等ヲ取ルベク「デヴィッド」ニ告ケシ
 (9) 丁度「デヴィッド」ガ陣營ニ迄得シ時ニ「フヒリスチン」人ノ勇猛ナル
 勇將ガ第四十度ニ向テ「イズラエル」人ニ迄彼ノ挑戦ヲ轟カシツ、アリ
 シ「ソ」其レガ起リシ「デヴィッド」ハ總テノ人ガ此巨人カラ走リ去リ
 シ「ソ」見シ時ニ彼ハ怒テアリシ而シ汝ニ戰ヲ挑ミツ、アル所ノ此奴
 ハ誰レデアアルカト云ヒシ
 (10) 「デヴィッド」ガ然ルモ王ニ迄行キシ而シ行キ而シ「ゴライアス」ト戰
 フベク許サソルベク請ヒシ 最初「ソ」ル「ガ」デヴィットニ迄傾聴セ
 デモアロフ 偕汝ハ唯少年デアアル而シ「ゴライアス」ハ勇猛ナル軍人デ
 アルト彼レハ云ヒシ 然シナガラ「デヴィッド」ハ齡十五歳ヨリハヨリ
 少キ時ニ彼ガ獅子及ビ熊ヲ殺シタリシ「ソ」ル「ニ」語リシ其故ニ王
 ガ遂ニ一致セシ
 (11) 「ソ」ル「ガ」デヴィットニ彼自身ノ鎧ヲ着セルベク要セシ然シナガ
 ラ少年ハ彼ガ兜及ビ鎖子鎧ノ上着チ試ミタリシ後ニ彼等ヲ側ニ置キ
 シ 彼ノ杖ヲ拾ヒ上ル所デ彼ハ小河カラ五ツノ滑カナル石ヲ擲ミシ

- (1) 廣大ナル詞ニ於テ廣大ナル思考ヲ書ク¹ガ詩ヲ書ク²トデアアル
- (2) 虎ガ欺偽デア而³奸猾デアアル 彼ハ森ノ中ニ隠レル⁴賊ガ彼ノ隠所デアアル
- (3) 私ハ起リシ所ノモノヲ汝ニ話スデアロフ如何トナレバ私ハ出來事ニ由テ慰メラレシ故ニ
- (4) 二人ガ敵手デアリシ而⁵多クノ年ノ間互ニ敵對シテアツタリシ
- (1) 「ソール」及ビ「デヴィッド」ガ彼等ノ敵ノ殺戮カラ歸リツ、アリシ時ニ婦人が喜チ以テ歌ヒツ、而⁶躍リツ、彼等ニ出逢フベク出來リシ一ツノ隊ガ歌フデアロウ
- 「ソール」ガ彼ノ數千ヲ誅シタ
- 而⁷他ノ隊ガ答ヘルデアロフ
- 而⁸「デヴィッド」ガ彼ノ數万ヲ誅シタ
- (2) 彼自身ニ迄ヨリハヨリ多クノ賞美ガ「デヴィッド」ニ迄與ヘラル、デアロフ⁹程王ガ甚タ怒テナセシ 而¹⁰縱令最初「ソール」ガ戦争ノ人ヲ越ヘテ彼ヲ置ク¹¹ニ依テ而¹²彼ノ妻デアアルベク彼ノ娘ヲ彼ニ與ヘル¹³ニ依テ「デヴィッド」ヲ褒賞シタリシトハ雖モ彼ノ嫉妬ガ日々成長

セシ

- (3) 此惡キ感情ガ「デヴィッド」ノ善キ行狀ニ依テスヲモ増加サレシ如何トナレバ我々ハ「デヴィッド」ガ總テ彼ノ仕方ニ於テ賢クシ彼自身ヲ行狀セシ¹⁴及ビ總テノ人民ガ彼ヲ愛セシ¹⁵ヲ話サル、故ニ
- (4) 尙ホ王ガ彼ノ敵デアリシ 彼ノ發作¹⁶一ツニ於テ「ソール」ガ彼ニ於テ投鎗¹⁷ヲ投ケル¹⁸ニ由テ「デヴィッド」ヲ殺スベク試ミシ他ノ時ニ於テ彼ガ「フヒリチン」人ニ依テ彼ヲ殺シタベク企謀ヲ置キシ
- (5) 然レナガラ「デヴィッド」ガ斯樣ニシテ王ニ由テ憎マレシ間ニ彼ハ「マヨナサン」ナル王ノ息子ニ於テ甚ダ親愛ナル朋友ヲ見出セシ而¹⁹是等ノ二人ノ若キ人ノ友誼ノ話ガ恐ラクハ人ノ間ノ愛情ニ就テ曾テ與ヘラレタル最モ美シキ例デアアル
- (6) 此友誼ガ直ニ「エライアス」ノ誅スル²⁰カヲ若キ勇者ノ販リノ後ニ始タリシ 我々が話サルニ從ヘバ「マヨナサン」ガ彼自身ノ精神トシテ「デヴィッド」ヲ愛セシ 其レガ如何ナル強キ愛情デアリシカヲ考ヘヨ

(7) 然ル我々ハ彼ガ王ノ息子彼ノ上ニアリシ所ノ美服カラ彼自身ニ脱キシ而シテ「デヴィッド」ニ迄其レヲ而シ彼ノ劍ニ迄而シ彼ノ弓ニ迄而シ彼ノ帶ニ迄ヤヘモ彼ノ衣服ヲ與ヘシヲ話サル、生命ニ向テ固キ朋友デアアルベク目指セシ時ニ是レハ二人ガ時トシテハ古キ時ニ於テ彼等ガナスベク慣レシ所ノモノデアリシ

(8) 「シヨナサシ」云速ニ彼ノ父ガ「デヴィッド」ノ敵デアリシヲ見シテ實ニ「ソール」ハ「デヴィッド」ヲ殺ス「コ」於テ彼ノ奴僕ト一致スルベク「ヨナサシ」話スベク如ク左様ニ惡シクアサシ

(9) 此恐ロシキ事ヲ「シヨナサシ」ハ彼ガ彼ニ保シ愛情ニ向テ彼ノ朋友ニ語リシ而シ彼ハ行キ而シ秘密ナル場處ニ於テ彼自身ヲ隠スベク「デヴィッド」ニ忠告セシ、其處ニ「シヨナサシ」ガ「デヴィッド」ニ出逢ベク行キシ而シ彼等ガ互ニ噉リシ而シ互ニ泣キシト云フ「ソール」其レガ云ハル

(10) 此後六百人ノ朋友ニ依テ結合サレタリシ所ノ「デヴィッド」ガ「ソール」カラ逃レルベク「ソール」ノ場處カラ他ノ者ニ迄動クベク持チシ時ト

シテ彼等ハ穴ノ内ニ而シ他ノ時ニ於テ荒地ニ於テノ森ノ内ニ彼等自身ヲ匿セシ「シヨナサシ」ハ彼ノ隠所ニ於テ彼ヲ見舞ヒシ而シ恐レテ「ソール」ハ告グシ如何トナレバ「ソール」ガ彼ヲ見出サヌデモアロラ故ニ

(11) 美シキ偶事ガ起リシ「ソール」其レハ彼ガ斯様ニ場處カラ場處ニ迄彼ガ斯様ニ追ハシシ時ニ於テアリシ、彼ノ從者ト共ニ「デヴィッド」ガ「ソール」ヘム「カラ遙カナラズ隠レル」コ於テアリシ而シ或夜彼ガ弱リ而シ疲レテ臥セシ時ニ彼ハ彼ガ童子デアリシ時ニ彼ガ飲ムベク慣レシ所ノ井戸ニ就テ考ヘルベク起リシ

(12) 一ノ水ガ其レノ如ク左様ニ純粹デ而シ甘味デアラザリシ「ソール」其レガ彼ニ迄見ヘシ而シ一度彼ガ歎息ヲ以テ云ヒシ「ソール」人ガ門ニ於テアル所ノ「ソール」ハ「ソール」井戸水ノ一飲ヲ私ニ與ヘルデモアロフ「ソール」

(13) 「デヴィッド」ト共ニアリシ所ノ勇敢ナル人ト三人ガ願望ヲ聞キシ、彼等ハ互ヒニ云ヒシ若シモ我々ハ彼ガ食ル水ヲ彼ニ得能ヒシカラバ如何ニ満足シテ彼ガアルデアロカユ、然レテガテ彼等ノ隠所ト而

其ノ井戸ノ間ニ敵ノ軍兵ノ陣營ガアリシ。彼等ハ見ラル、^一無シ
 ニ敵ノ兵線ヲ通シテ忍ビ入り能ヒシ。彼等ハ縱令彼等ガ彼等ノ生命
 ナ冒シツ、アリシヲ彼等ガ知リシトハ雖モ冒檢スルベク決定セシ
 (14) 速ニ彼等ハ番兵ヲ過テ忍ビ入りシ。誰レモガ彼等ヲ聞カザリシ
 而速ニ彼等ハ門ニ於テアル所ベスレノ井戸迄急ギ去リツ、ア
 リシ。水ガ迅速ニ汲マレシ而シテ彼等ハ同シ危険ナル道ヲ越ヘテ彼等
 ノ歸路ヲナセシ。
 (15) 「デヴィッド」ノ心ハ如何ニ彼等ガ彼ノ無益ナル願ヲ満足スルベク
 彼等ノ生命ヲ冒シタリシカヲ彼ガ知リシ時ニ深ク感動サレシ。縱令
 彼ガ追レタル罪人デアリシト雖モ、[○]彼ハ猶ホ信實デ愛情アル朋友ヲ持
 ナシ。
 (16) 然シナガラ彼ハ斯様ナル價值ニ於テ得ラレタリシ所ノ水ヲ飲ミ
 能ハザリシ。彼ハ其レガ彼ノ朋友ノ出血ヲ飲ムコトノ如ク見ユルデモ
 アロフト云ヒシ。其故ニ彼ハ神ノ前ニ供物トシテ其レヲ注キ出セシ
 (17) 私ハ汝ガ此時ニ於テ如何ニ寛大ニ「デヴィッド」ガ「ソール」ニ迄舉動
 ンニテス。

セシカチ聖書ニ於テ讀ンダキハナラヌト儲メテアル。彼ハ彼ノ手ニ
 迄落チシ所ノ王ヲ殺スベクニツノ好キ機械ヲ持チシ。然シナガラ各ノ
 時彼ノ生命ヲ救ヒシ。是レガ爲ニ「ソール」ハ甚ク感謝シテアルベク伴
 リシ而シテ彼ガ決シテ再ビ「デヴィッド」ヲ害スルコトヲ試ミヌデモアロフ
 コトヲ約束セシ。
 (18) 然シナガラ「デヴィッド」ハ王ガ如何ニ奸猾デアリシカヲ知リシ其
 故ニ彼ハ「フヒリスナ」ノ中ニ隱所ヲ取ルコトヲ其レガ最も好シト考ヘ
 シ。其國ニ於テ彼ガ威勢アル隊ノ巨魁デアリシ而シテ其處ニ彼ハ「キル
 ボア」ノ戰爭ニ於テ「ソール」及ビ「シヨナサン」ノ死亡ニ迄止マリシ
 (19) 汝ハ如何ニ親愛シテ「デヴィッド」ガ「シヨナサン」ヲ愛セシカチ記憶
 スル。然ル時彼ノ腹心ノ朋友ガ誅セラレシコトヲ彼ガ聞キシ時ニ如何
 ニ彼ガ悲シマテハナラヌカチ考ヘヨ。
 (20) 是處ニ奇麗ナル而シテ温和ナル詞ガアル其レニ於テ彼ガ彼ノ哀哭
 ヲ注出セシ。
 如何ニ威勢アル者ガ戰爭ノ最中ニ於テ倒サル、カコト「ソール」シヨナ

「サ」汝ハ汝ノ高キ場所ニ於テ殺サレシヨ
私ノ兄弟「シヨナサン」ヨ私ハ汝ニ向テ苦メラル、 汝ハ私ニ迄甚ダ
愉快ニアツク私ニ迄汝ノ愛情ハ婦人ノ愛情ヲ通過シテ驚クベクア
リシヨ

如何ニ威勢アル者が倒サレ而シテ戦争ノ武器ガ消失サレシカヨ
是等ガ廣大ナル詞デアラヌカ 彼等ハ甚ダ貴キ詩デアラヌカ
然リ實ニ彼等ガアル 而シテ多クノ他ノ美シキ思想ヲ「デヴィッド」ガ強
キ或ハ柔カナル詞ニ於テ覆ヒナセシ「デヴィッド」ハ「ソール」ノ死亡ノ
後「イズラエル」ノ王トナサレシ然シナガテ我々ハ「イズラエル」ノ美シキ
歌者ナル「デヴィッド」トシテヨリハ王ノ「デヴィッド」トシテヨリ僅カ彼
ニ就テ考ヘル

國語ノ課
「デヴィッド」ト云フ名ヲ挿入レル所ノ文章ヲ書セ
「シヨナサン」ト云フ名ヲ挿入レル所ノ文章ヲ書セ
「ソール」ト云フ名ヲ挿入レル所ノ文章ヲ書セ

彼等ガ現在ニ就テ話シ得ルコ程左様ニ是等ノ説明文ヲ變セヨ速ニ
彼等ハ番兵ヲ過キテ忍入リシ 誰モガ彼等ヲ聞カザリシ而シテ速ニ
彼等ハ門ニ於テアル所ノ「ベスレヘム」ノ井戸ニ迄急ギ去リシ、アリ
シ 水ガ速ニ汲マレシ而シテ彼等ガ同シ危険ナル道ヲ越ヘテ彼等ノ
歸路ヲナセシ

○第六十六課

老ヒタル猫ヲシテ死ナシムルコト
驚キテ 悪徒 生所ノ 逍遙セシ 少年 了解セシ
長カラザル前私ガ森ノ中ノ遊歩場ニ近ク逍遙セシ而シテ其處ニ私ガ決
シテ全ク了解セザリシ所ノ詞ヲ少年ノ唇カラ聞キシ
今老ヒタル猫ヲシテシナシメヨト彼ガ笑ヒシ 私ハ衝テ與ヘ然ル片
敷ヲ越ヘテ窺見スル顔ヲ彼ガ窺ヒシ時ニ快ク疾走シ去ル彼ヲ見シ
然シナガラ場所ニ接シ周ル所ノ屈ル所ノ枝ノ叢ノ譯テ何ヲ彼ガ突キ
シカ或ハ何處ニ彼ガ行キシカナ私ハ能ク見シ能ハザリシ
小キキ惡徒ガ猫ニ石投ケタ或ハ四肢ニ於テ其レヲ掛ケシ而シテ總テ稠

(1) 「レギユラス」ノ話ハ如何ニ羅馬人が約束ヲ破ルヨリハ寧ロ死シ能ヒシカチ顯ハス「カイセーシ」ノ都府ニ對シテ戰爭ヲナシツ、アリシ所ノ羅馬ノ軍勢ノ大將デアリシ所ノレギユラスガ因處ニ取ラレシ五ツノ永キ年ノ間タ彼ハ閉シテ保レシ而シテ戰爭ガ尙ホ進ミシ

(2) 遂ニ「カイセーシ」ノ人民ガ戰爭スルヲニ就テ疲勞サレテ成リシ其故ニ彼等ハ平和ニ向テ請フベク羅馬ニ迄使者ヲ送リシ而シテ彼等ハ「レギユラス」ヲシテ使者ト共ニ羅馬ニ迄家ニ歸リシ然シナガラ彼等ガ彼ヲシテ行カシメシ前ニ彼等若シモ羅馬人が彼等ノ請願ニ迄一致セヌデアロフナラバ彼ノ牢舎ニ迄歸ルベク約束ヲ彼ニナセシ

(3) 「カイセーシ」ノ大將ハ羅馬人ガ「レギユラス」ノ如ク左様ニ賢キ人ノ助言ニ從フベク實數ク有ルデアロフヲ知リシ而シテ彼等ハ彼ガ戰爭ニ迄終ヲ置クベク彼ノ朋友ニ請フデアロフト考ヘシ如何トナレバ若シモ羅馬人が平和ニ迄一致セシナラバ「レギユラス」ガ自由ナル人デアアルデアロフ故ニ彼ハ「カイセーシ」ニ迄歸リ來リ要セヌ彼ハ彼ノ家族及ビ朋友ニ迄家ニ行キ能ヒシ

(4) 倅「レギユラス」ガ彼ノ永キ俘囚カラ疲勞サレ而シテ不快デアリシ而シテ彼ノ敵ハ彼ガ自由ニ向テ哀マテマナラヌト考ヘルトニ於テ正當デアリシ然シナガラ彼ガ貴重ニ自由ヲ愛セシ故ニ其處ニ彼ガヨリ多クデサヘモ愛セシ一ツノ事物ガアリシ「レギユラス」ハ彼ノ本國ヲ愛セシ而シテ彼ハ「カイセーシ」ノ人民ガ其レニ向テ左様ニ懸慮シテアリシ時ノ其時ニ於テ平和ヲナスノ其レガ羅馬人ニ向テ最モ好クアラヌデアロフヲ知リシ

(5) 彼ハ彼ト共ニ來リシ所ノ使者ノ詞ニ迄傾聽セヌベク彼ノ朋友ニ話スベク彼ノ心ヲ決定シタリシ其故ニ彼等ガ羅馬ノ門ニ達セシ時ニ彼ハ入ラヌデアロフ然ナガラ出來リ而シテ彼ノ消息ヲ聽クベク議官ニ向テ詞ヲ送リシ

(6) 羅馬ノ首長ガ彼ヲ見ルベク出來リシ時ニ「レギユラス」ニ彼等ノ敵ガ戰爭ニ就テ疲勞レテアリシ而シテ其レニ迄終ヲ置クベク要セシトテ彼等ニ告ケシ然シナガラ彼ハ此企謀ニ迄一致セヌベク羅馬人ニ乞ヒシ

(7) 彼が言ヒシ私ノ朋友ヨ敵ガ充分疲ラサル、彼等ハ多クヨリ永ク戦ヒ能ハヌ 私ハ汝ニ請フ私ノ助言ヲ取レ而シ此思起テ嫌ヘ然シナガラレギユラスヨ何が汝ニ就テナルデアロフカト議官ガ問ヒシ

(8) 私ニ就テ考ヘナスナト勇敢ナル軍士ガ答ヘシ私ハ若シモ私ガ平私ヲナスベク誤リシナラバ牢舎ニ迄歸ルベク私ノ詞ヲ與ヘシ而シ私ハ決シテ私ノ詞ヲ破ラヌデアロフ然ナガラ私ハ老人デアル而シ其レガ私ニ迄起リ得ル所ノモノヲ僅カ大切ニスル其馬ニ迄最モ好シアル所ノモノヲナセ平和ニ迄一致スルベク嫌ヘ

(9) 羅馬人ハ彼等ノ勇敢ナル大將ヲ「カ」セ「シ」ニ迄送り歸ス「ニ」就テ考ヘルベク甚ダ多ク悲メラレシ然シナガラレギユラスハ堅固デアリシ彼ハ加之彼ノ妻及ビ小供等ヲ見ヌデアロフ如何トナレハ彼等ノ涙ガ彼ヲシテ動搖セシメ得シテ恐ル、故ニ

(10) 其故ニ議官ガ遂ニ從ヒシ而シ「カ」セ「シ」ガ打崩レシ迄彼等ガ戦争ヲ續ケルデモアロフト使者ニ告ケシ

(11) 「レギユラス」ガ彼ノ語ヲ保チシ彼ハ此返答ヲ以テ彼ノ敵ニ迄歸

リシ而シ「カ」セ「シ」ノ人民ハ彼ガ加之平和ヲナスベク試ミナシタリシ「カ」セ「シ」ヲ彼等ガ聞キシ時ニ彼等ガ猛惡ナル死ニ迄勇敢ナル老人ヲ置キシ「カ」セ「シ」程左様ニ怒テアリシ

(12) 「レギユラス」ハ彼ノ生命ヲ失ヒシ然シナガラ彼ハ彼ノ語ヲ保チシ

スウキ
ト
氏第三リーダー直譯畢

版權登錄

明治廿一年五月十九日出版

印刷

定價金三拾錢

譯述者

和歌山縣平民

寺嶋宜璞

發行者

京都府平民

河合卯之助

同

京都府平民

山中勤次郎

印刷者

高知縣士族

前野茂久次

發賣人

京都府平民

田中治兵衛

下京區第五組大文字町十八番戶

大阪府南區長堀橋筋二丁目六番地寄留

太田次郎譯述

● スイ
ト 氏小文典直譯

全壹册

寺島峯翠譯述

● シ
ボ 氏合衆國史直譯

全壹册

平井金三校閱

● ナ
ナ 氏第四讀本直譯講議

全二册

● ナ
ナ 氏第五讀本直譯講議

全二册

寺島峯翠譯述

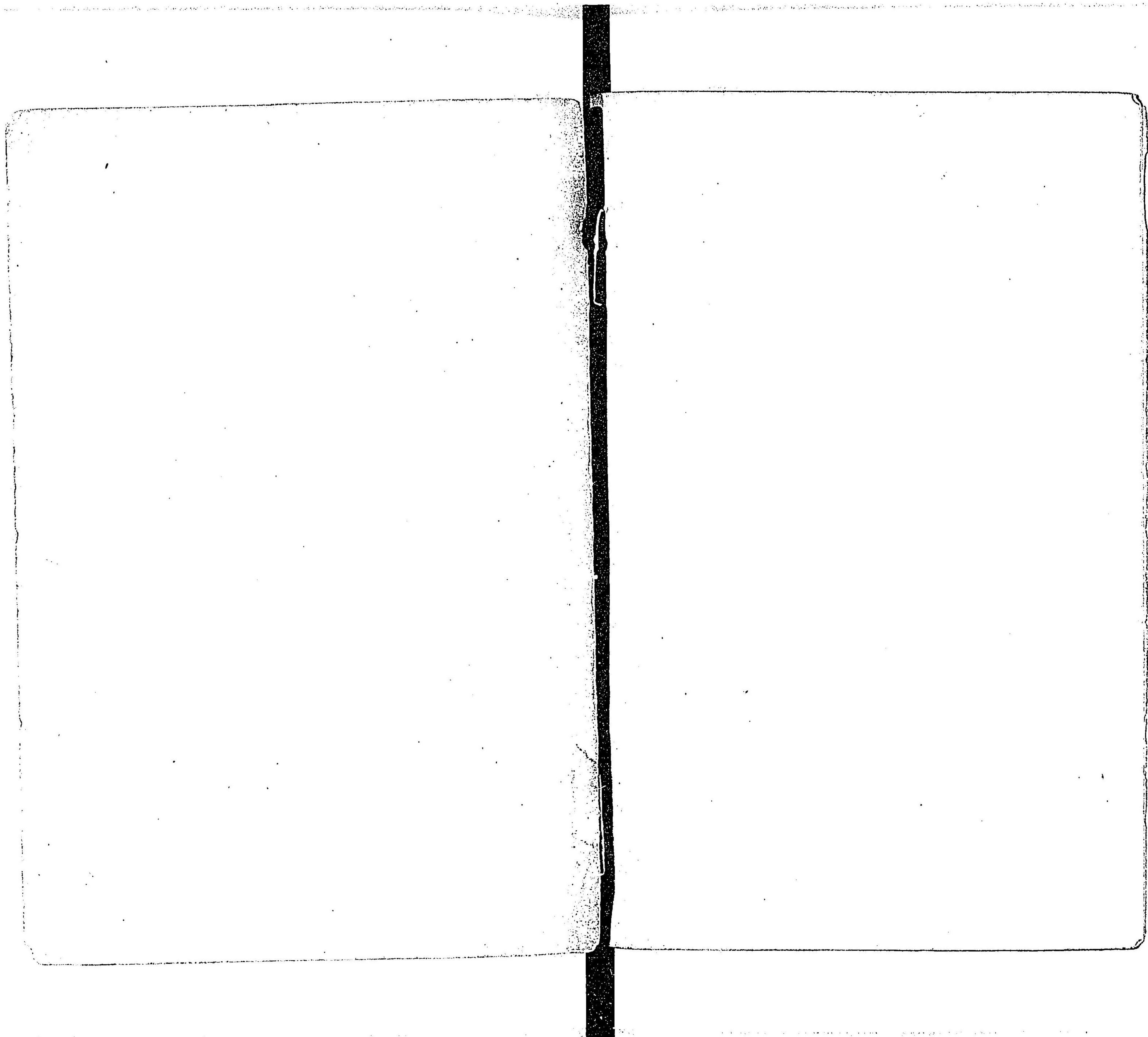
● ス
ト 氏第三讀本直譯

全壹册

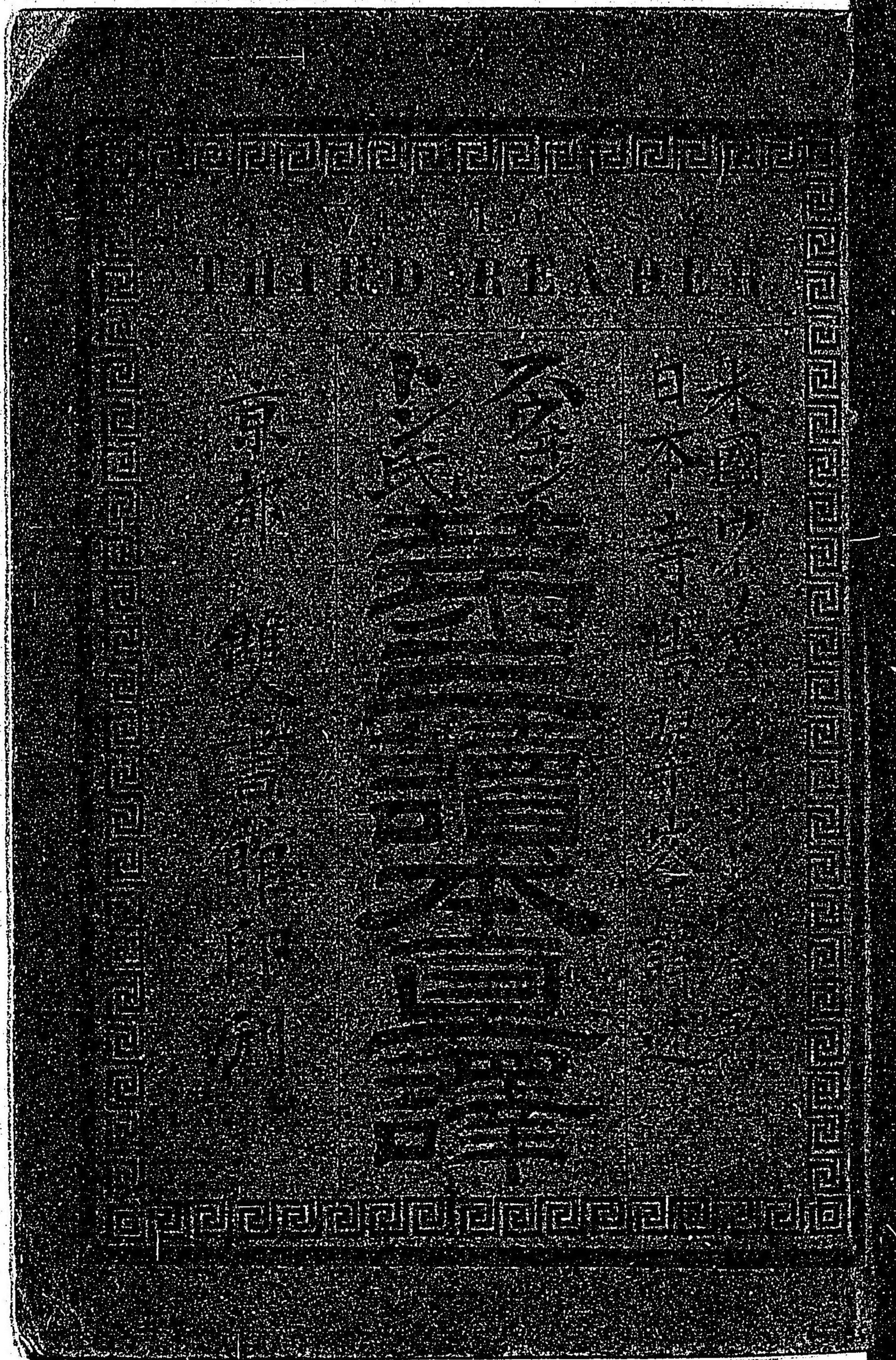
伊藤謙造譯述

● ス
ト 氏第四讀本直譯講議

全二册



大正六年
一
一
一〇
一册
六架
四函



083702-000-7

特27-460

スウキントン氏第三リーダー直訳

寺嶋 翠峯/訳

M21

DAH-1293

